

令和7年10月9日会議概要

第1 日時

令和7年10月9日（木）午前9時20分から午前11時40分までの間

第2 出席者

在田委員長、池坊委員、森委員、森田委員、増田委員

警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、刑事部長、交通部長、サイバー対策本部長、京都市警察部長、情報通信部長、地域部次長、警備部次長等

《書記 公安委員会補佐室長、公安委員会補佐室室長補佐》

第3 議事の概要

1 委員報告

(1) 宇治警察署協議会（10月3日）

委員から、「宇治署長から、新庁舎建設状況、管内の交通死亡事故の事例、匿名・流動型犯罪について報告があり、その後協議会委員との意見交換があった。年4回開催されるうちの2回目の会議であり、今後更なる意見が出て活発になればより良いと感じた。」旨、報告があった。

(2) 天皇皇后両陛下下行幸啓奉迎（10月4日）

委員から、「当日雨模様だったが、多数の奉迎者がいた。警察本部長以下、警備本部が立ち上がり、つつがなく終了した。大変お疲れ様でした。」旨、報告があった。

(3) 初任科第 276期・第 277期合同入校式（10月7日）

委員から、「年度途中の入校であり人数は少なかったが、大変清々しい、気持ちの良い入学式だった。」旨、報告があった。

2 議題

(1) 令和7年度京都府警察署協議会会長会議の開催について

総務部長から、本年11月13日、警察本部において、「令和7年度京都府警察署協議会会長会議」を開催する旨、報告があった。

府内全警察署の協議会会長が集い、意見交換を行うことで各警察署の協議会の運営の活性化を図ることを目的に毎年実施しているもので、今回は、第一部において、府警から「自転車等に対する交通反則通告制度の適用」と「府警における災害対策の取組」についての報告を行い、第二部において各協議会からの報告として、右京警察署協議会から「外国人留学生に対する交通法規の教養と自転車ヘルメットの広報啓発」について、また北警察署協議会から「警察署協議会の活性化に関する意見」について、それぞれの事例発表を行う旨、説明があった。

(2) 活動服着用時におけるネクタイの省略について

総務部長から、警察官等の服制に関する細則が一部改正され、活動服着用時のネクタイ着用の省略が可能となったことに伴い、当府警察においても、活動服着用時におけるネクタイ着用の省略について所要の規定整備を行い、本年11月1日から、活動服

着用時は原則として、ネクタイを着用しないこととする旨、報告があった。

委員から、「より活動しやすいように改良していただけるのは、有難いと思う。運用する中で、また新たに課題が出てくれば、改善をしていっていただきたい。」旨、発言があった。

(3) 令和7年全国地域安全運動の実施について

生活安全部長から、毎年全国で実施している「全国地域安全運動」を10月11日から同月20日までの10日間、実施する旨、報告があった。

全国統一の推進重点である「特殊詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺の被害防止」「子供と女性の犯罪被害防止」に加え、各警察署の管内情勢に応じ、対策の必要と認める被害防止重点を設定する。また、期間の前日には、京都府等との共同主催で、京都市役所前広場において安心安全まちづくり京都大会を開催するほか、各警察署においてもそれぞれ工夫を凝らした取組を行い地域防犯力の向上を目指す旨、説明があった。

(4) 第55回全国白バイ安全運転競技大会への出場について

交通部長から、本年10月11日、12日の2日間、茨城県ひたちなか市において開催される「第55回全国白バイ安全運転競技大会」に当府警察から4人の選手が出場する旨、報告があった。

(5) 「モノづくり・プリザーブ大学連絡会」の開催について

警備部次長から、本年10月24日、警察本部において、理工系大学等の研究セキュリティ担当者を対象に、技術流出につながるおそれのある事例や効果的な対策等を共有して、警察・大学間における情報保全ネットワークを強化するとともに、ネットワーク全体で先端技術情報の流出を図るため「モノづくり・プリザーブ大学連絡会」を開催する旨、報告があった。

委員から、「初めて3S事例研究をすると聞いた。一方的に説明を聞くだけではなかなか定着しないことがあるが、具体的な形でインプットされると定着すると思う。」旨、発言があった。

3 その他

委員から、「今、佐賀県でDNA型鑑定の不正が問題となっているが、30年程前に私が弁護を担当した事件では、鑑定書の数字と実況見分調書の数字が整合していないことがあった。学术论文の査読のようなシステムが作れないかと改めて感じた。」旨、発言があり、警察本部長から、「先般、臨時の全国本部長会議があり、適正捜査、適正な捜査管理・捜査指揮について改めて指示を受けてきた。また、佐賀県警では現在、警察庁の特別監察が行われている。そのような状況を踏まえ、府警察においては、関係通達の発出準備と併せて業務の進め方の見直しを行っており、整い次第公安委員会に報告させていただきたい。」旨、報告があった。

4 警察本部長総括

警察本部長から、「10月4日から6日まで、天皇皇后両陛下入洛に伴う警衛警備については、無事完遂した。この間、多数の職員が様々な業務に従事しそれぞれ貴重な経験を積むことができた。今回の結果をしっかりと振り返り、組織として残すべき共有すべき教訓を今後の業務に活かしていきたい。」旨、報告があった。

5 聴聞等

運転免許関係行政処分について

交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、22件の行政処分を審議した。

6 個別決裁

(1) 風俗環境保全協議会委員の委嘱について

生活安全企画課担当補佐から、風俗営業等の規制及び業務の適正化に関する法律施行規則第 110条の規定に基づき、新規許可となった特定遊興飲食店営業の営業所の管理者について、新規委員として委嘱することについて説明があり、審議の上、委嘱することを決定した。

(2) 公安委員会宛て苦情について（受理3件、意見要望1件）

公安委員会補佐室室長補佐から、公安委員会宛ての苦情申出に関して受理3件、意見要望1件の報告があり、処理方針を決定した。

7 個別報告

(1) 「京都平安策2026」の策定について

警務部長から、「京都平安策2026」の骨子（案）の検討結果について報告があった。

(2) 第45回捜査用似顔絵講習会作品の投票について

鑑識課長から、本年9月25日に開催した第45回捜査用似顔絵講習会について報告があり、同講習会で作成された作品について審査の上、投票を実施した。

(3) 警察学校における学生生活のルール見直しについて

警察学校副校長から、警察学校における学生生活のルール見直しについて報告があった。

(4) 警察署における当番勤務制度について

事務管理課主席調査官から、警察署における当番勤務制度の運用状況について報告があった。

(5) 当面の行事予定等について

公安委員会補佐室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。